

広報 にいかっぷ

2023 2024
12・1
合併号
No 684



～ イlluminateーションフェスタ 2023 ～



謹んで新春の招慶びを申し上げます

新冠町長 鳴海修司



新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えることとお喜び申し上げます。また、旧年中は町政への温かいご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、不安定な社会情勢と物価高騰など、町政を取り巻く環境は厳しい状況でございましたが、5月に新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが2類相当から5類に変更となる明るい話題がありました。皆さまには、町で決定した感染対策や、様々な対応にご協力いただき、改めて心から感謝申し上げます。

社会的規制の緩和を受け、「にいかつぷふるさと祭り」が4年ぶりに開催されました。初日の降雨にも関わらず2日間の来場者数が1万3千人を数えるなど、関係団体の支えもあって、多くの町民の皆さんの笑顔に触れることができたイベントであったと実感しています。他のイベントにつきましても「4年ぶり」という言葉が並び、コロナ禍から平常に戻りつつあることは、非常に嬉しいことです。

さて、本町の産業を顧みますと、まず、軽種馬生産では、(有)パカパカファームで生産されました「コンティニユアス号」がイギリスで開催されたクラシック三冠レース「セントレジャー」を制覇する快挙を成し遂げられました。また、日高軽種馬農協が主催する北海道市場におきましても、町内生産牧場の売却頭数ならびに売却総額が、共に前年を上回る結果で終了し、引き続き、活発な取引が展開されることを切に願っています。

さらに、基幹作物のピーマンも好調を維持し、販売金額の最高額を更新したことは大変喜ばしいことです。

一方、新冠町立国民健康保険診療所政策事業におきましては、着工先送りという苦渋の決断をいたしました。最近の建設工事の状況は、建設費が急騰しており、諸資材の納入遅れから工期も延長される事業が数多く見受けられます。診療所政策に係る工事と同様で、当初想定していた本体工事費が、15億8千万円であったものが基本設計を終えた段階で25億円までに達し、更に増額となることや、工期が多年に及ぶことが容易に想定される状態になりました。この様な見通しから、当町の財政状況および今後の行政課題などを踏まえ、町民の利益を最優先に熟慮を重ねた結果、「政策が必要な考えに変わりはありませんが、そのタイミングは今ではなく、工事着手については、一旦、見送ることが最善である」との考えに至ったものでございます。唐突の方針転換となり町民の皆さまも困惑されたことと存じますが、世情を鑑みたくえでの結論でございますので、特段のご理解を頂きたいと存じます。

本年も私が目指す「思いやりと笑顔にあふれた新冠」の実現のため、「町民の声が生かされる町政」、「分かりやすく公平・公正な町政」、「町民と行政との協働のまちづくり」を常に念頭に置きながら、職員一丸となって、全力で町政を推進して参ります。

結びになりますが、皆さまにとりまして幸多き年となりますよう心からご祈念を申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

日高信用金庫が

環境整備事業として桜を寄贈



10月30日、日高信用金庫（大沼孝司理事長）より、にいかつぷほロシリ乗馬クラブの敷地にエゾヤマザクラの若木1本を寄贈していただきました。桜の寄贈は2年前から毎年行われています。沖田淳也静内支店長は「近年の異常気象に対し、私達が取り組みをしている緑化での環境保全事業を通して、地域の皆さんに桜を見て喜んでほしい」と話されました。

規則正しい生活を体験

青年の家で通学合宿

11月12日（日）から16日（木）までの4泊5日の日程で「学び・遊ぶ・つうがく合宿」を日高判官館青年の家で開催し、町内の小学4・5年生の9名が参加しました。この事業は、規則正しい生活を小学生が体験することを目的に小学生と関わりがある団体で実行委員会を立ち上げて開催しました。5日間の規則正しい生活体験でしたが、子ども達は決まりを守りながら楽しく活動し、青年の家では元気が響いていました。



青木さん、徳橋さん、曾我さんが 北海道日高振興局長表彰を受賞

11月8日、役場会議室で「令和5年度北海道日高振興局長表彰伝達式」が行われ、当町から3名の方が受賞されました。障害を克服し町身体障害者福祉協会の運営に尽力された青木宣子さんと、民生委員・児童委員として永きにわたり務められた徳橋かおるさんと曾我澄子さん（当日欠席）に対し、表彰状が伝達されました。



地元で働く大人から

「しごと」について学ぶ



11月15日、新冠町と新ひだか町で構成する日高中部通年雇用促進協議会は、新冠中学校で1年生を対象に「中学生とジモト大人のオシゴトーク」を開催しました。新冠町で働く大人8人が各班に入り、大人からのお話と4つの仕事と関係する仕事を書き出すゲームなどで、中学生は多くの職種が存在し、他職種と関わりをもつて成り立っていることを学びました。

新しい教育委員に 字北星町の前山光暁さんを選任



11月6日、任期満了に伴い、新たに選任された新冠町教育委員会委員の辞令交付式が、役場会議室で行われました。新しい教育委員には、字北星町の前山光暁さんが選任されました。選任を受けた前山さんは「社会教育委員や子ども会役員の経験を活かし、教員委員としての活動に役立てたい。」と話されました。

交通事故死ゼロ1000日達成

日高振興局と警察署から感謝状



11月17日、役場会議室で「交通事故死ゼロ1000日達成」の感謝状贈呈式が行われ、日高振興局と静内警察署から感謝状の贈呈を受けました。鳴海町長は、令和3年2月16日から交通事故死ゼロ1000日を達成したことに対し、「達成は町民と関係団体のおかげです。今後も皆さんと一緒に交通事故死ゼロに向かって取り組みを継続します。」と述べました。

ラジオ番組に

町内団体が出演



11月19日、レ・コード館でS・T・Vのラジオ番組「酒本廣継のJ・A・Z・Zってブラボー！」の収録が行われました。この番組は、レ・コード館ジュニアジャズバンドに焦点を当てたもので、当日は、レ・コード館ジュニアジャズバンドと新冠軽音楽愛好会ブルーホースの合同演奏などが収録されました。番組は、12月31日午後4時00分から放送の予定です。

その1

まちの話 題

あれこれ

町づくりの活性化に向け 中学生がアイデアを提案

11月28日、新冠中学校で「ふるさと学習」町づくりへの提案の成果発表が行われました。学習の前半には産業課など6部署の各課長が今年度の施策を講師として説明をし、その後「総合的な学習」の時間を活用して1・2年生が合同で提案を考えました。当日は、選抜された4グループが町長・教育長へプレゼンテーションを行い、「交流イベントの充実」、「ごみのポイ捨て対策」、「農家の後継者対策」など中学生独自の視点で提案され、鳴海町長が一つ一つの提案に対し、回答や講評を行いました。



企業版ふるさと納税を活用し

㈱ハタチカ昭和が100万円を寄附



11月22日、留萌市の㈱ハタチカ昭和（畑中修平代表取締役社長）より、当町が掲げる「思いやりと笑顔あふれるまちづくり事業（医療福祉の充実）」に対し、100万円の寄附をいただきました。畑中代表取締役社長は、「新冠町にお世話になってから30年という節目を迎え、その記念として地域のお役に立てないかと考え、寄附させていただきました。」と話されました。

日高信用金庫があいあい荘に レクリエーション道具を寄贈



11月27日、日高信用金庫より、町高齢者共同施設ああい荘に5万円相当の介護予防レクリエーション道具を寄贈していただきました。沖田支店長は「介護予防やレクリエーションとして楽しく使っていただければ」と話され、入居者の皆さんは、いただいたポッチャボールセットと輪投げセットでレクリエーションを楽しみました。

令和5年度 新冠町功労賞・善行賞贈呈式



今年で54回目を迎える新冠町功労賞・善行賞の贈呈式が、11月3日文化の日にレ・コード館町民ホールを会場に行われました。

今回受賞されたのは、永年にわたり自治の振興発展に多大の貢献をされた方々、永年にわたり地域の振興発展に多大の貢献をされた方々、永年にわたり地域保健医療の振興発展に多大の貢献をされた方、本町の発展のため多額の財産を寄付された方々です。

贈呈式では、鳴海町長の式辞の後、受賞者一人ひとりに町長から功労章や表彰盾が授与されました。

その後、新冠町議会議長 氏家良美さんから祝辞、町内の青年を代表して新冠町青年団体連絡会議議長 村上雄亮さんからお祝いの言葉が贈られました。

受賞された方々は、次のとおりです。

自治功労賞

芳住 華二さん（字大富）
堤 俊昭さん（字朝日）

永年にわたり議会議員として自治の振興発展に多大の貢献をされました。

山藤 雄一さん（字本町）

永年にわたり選挙管理委員として自治の振興発展に多大の貢献をされました。

石田 正胤さん（字東泊津）
中村 和子さん（字中央町）

永年にわたり民生委員児童委員として自治の振興発展に多大の貢献をされました。

生活文化功労賞

川越 省藏さん（字共栄）

永年にわたり自治会長として地域の振興発展に多大の貢献をされました。

芦田 英機さん（字北星町）
服部 誠さん（字東町）

永年にわたり自治会役員として地域の振興発展に多大の貢献をされました。

社会福祉功労賞

井上 達也さん（札幌市）

永年にわたり歯科医師として地域保健医療の振興発展に多大の貢献をされました。

善行賞

株式会社日高牧場さん（字太陽）
ガイア株式会社さん（大阪府高槻市）

本町の発展のため多額の財産を寄付されました。

調べ学習の成果を発表

朝日小学校「朝日の森集会」



12月1日、朝日小学校で「朝日の森集会」が行われました。

これは、朝日小学校の学校林「朝日の森」で学んだことや地域の職場見学で体験したことなどをまとめた発表会で、学年ごとに発表を行いました。

発表は木で作った楽器などの紹介の他、寸劇やクイズを織り交せる工夫が施されており、発表を見に来た人たちは、しきりに感心していました。

字本町の小林悟さんが

文部科学大臣表彰を受賞



このたび、前教育委員の小林悟さんが「令和5年度地方教育行政功労者表彰」を受賞され、12月4日に役場会議室で日高教育局長より表彰状と記念品が伝達されました。

小林さんは、平成20年6月から平成28年10月までの教育委員長就任期を含む、平成15年11月5日から令和5年11月4日まで教育委員として尽力されたことが評価され、このたびの受賞となりました。

その2

まちの話題

あれこれ

12月の恒例行事

イルミネーションフェスタ

12月2日、レ・コード館を会場に「イルミネーションフェスタ2023」が開かれました。



この日は、午前中から餅つき体験やびつくり箱の「お楽しみ会」が催されました。続いて、いがかつぷピーマン楽団による演奏後に行われた館内巨大ツリ点灯式では、明かりが灯されると集まった人たちの歓声が館内に響きました。

中学生人権作文で表彰

人権尊重の大切さを作文で表現



基本的人権の重要性を理解するために開催している『第42回全国中学校人権作文コンテスト札幌地方大会日高地区大会』において、益子桜さん（2年）が支局長賞、村上愛実さん（1年）が奨励賞を受賞しました。

12月5日、新冠中学校で表彰式が行われ、受賞された2名に対し、札幌法務局日高支局長から表彰状と記念品が贈られました。

企業版ふるさと納税を活用し

株道南が500万円を寄附



12月8日、新ひだか町の株道南（木原訓代表取締役）より、当町が掲げる「結婚・出産・子育ての希望を叶えるまちづくり事業」に対し、500万円の寄附をいただきました。

木原代表取締役は、「貴町の地方創生計画の趣旨に賛同して寄附いたしました。地元の人材が育つ環境ができるよう、子ども、学校に関する町づくりに活用していただきたいと思います。」と話されました。

議会

- 第4回定例会 -

12月12日に招集された第4回定例町議会は、15日、全日程を終えて閉会しました。定例会では、町長、教育長の行政報告のほか、補正予算などが審議されました。町長と教育長の行政報告の概要についてお知らせします。

町長行政報告

1 災害時における機器の調達に関する協定の締結

この度、協定を締結した相手方は、新ひだか町に営業所を有する、株式会社力ナモト、株式会社共成レンテムおよび北海産業株式会社との3社であり、3社は建設機器などのレンタル事業を行っており、多岐にわたる設備・機器を常時保有しております。

新冠町で災害が発生した場合において、それらの設備・機器を優先的に提供いただけるか打診を行ったところ、3社ともに快諾をいただき、令和5年12月8日付にて、3社それぞれと「災害時にお

ける物資供給に関する協定」を締結しました。

当協定は、町内において地震、津波、風水害などの災害が発生した場合に、当町からの要請に基づき、必要となる発電機、水中ポンプ、暖房機器や仮設トイレなどの設備・機器を迅速かつ優先的に供給していただくものであり、災害時においては、当町にとって大きな援助になると考えています。

今後におきましては、当協定を契機とし、株式会社力ナモト、株式会社共成レンテムおよび北海産業株式会社との相互の支援・受援の体制について連携を深め、緊急時に備える所存です。

2 新冠町合葬墓の供用開始

私の二期目の公約事業でもあります合葬墓は工事が完了し、10月1日から供用を開始しました。

合葬墓建立は、墓の継承問題などを抱えている町民の要望や、無縁納骨堂に安置されてきた先祖のご遺骨を土に帰したいという新冠アイヌ協会の要望に応えるため、国の交付金事業を活用して判官館霊園内に整備したもので、将来に向けて安心して暮らせるまちづくりを目的としたものです。

10月1日の供用開始日には、新冠アイヌ協会主催の納骨式が行われ、無縁納骨堂に安置されてきた847体のご遺骨が合葬墓に納骨されたほか、翌2日からは施設の使用申請の受け付けを開始しました。

11月末日現在で5件、17体のご遺骨分の申請を受けているほか、30件を超える問い合わせをいただいているところです。次年度に向け、引き続き周知を図りながら、合葬墓の利用に結び付けていく所存です。

3 令和6年度における泉駐在所廃止による朝日駐在所との統合

本年8月23日、静内警察署長から本年度をもって泉駐在所を廃止し、翌年度から朝日駐在所と統合する旨の報告を受けました。具体的には、この度の統合により朝日駐在所を2名体制とし、両駐在所の管轄地区を担当するという内容で、私としては唐突感を否めない報告でしたので、次の2点について確認させていただきました。

1 点目として、「統廃合を行う理由と今後の業務に係る影響について」、2 点目に「地域住民への丁寧な説明の考えについて」確認

いたしました。

警察署からの回答は、今回の統廃合計画は道警本部において数年前から検討されていたことで、人口減少や過去の事件発生件数を考慮し、職員の適正配置を行うものであること。また、統廃合により駐在所までの距離は遠くなりませんが、これまでと業務の変更はなく、2名体制となることよって担当警察官の休暇日にも地域のパトロールが可能となるなどのメリットもあることに加え、泉駐在所管轄の地域住民に対しては説明会を開催する考えである旨、説明を受け、致し方ないものと理解しましたが、改めて地域への丁寧な説明をお願いしました。

その後、静内警察署から、関係団体への説明を終え、11月15日に泉生活館において地域説明会を開催する旨の報告を受け、その会議に町職員も同席しました。

説明会には地域から6名の参加があり、出席者からは、駐在所の存続を求める意見に加え、地域の意見集約がなかったことや、説明会開催時期への不満などの意見が出されましたが、警察署からの説明により最終的には統廃合への理解が得られたとの報告を受けました。また、静内警察署からは、明年

4月以降、朝日駐在所に勤務する警察官が1名増員となるため、朝日小学校の教員住宅を職員住宅として貸与してほしい旨の要請も受けたことから、貸与に向け協議を進めるよう関係課に指示しました。

なお、泉駐在所管轄の地域の皆さまにとつては、不安な点も多くあると思いますが、町は今後とも地域との対話を重視し、安心安全で住みよいまちづくりを推進しますので、不安な点や不自由な点などがありましたら役場にお申し出いただき、共に改善を図りたいと思っております。ご理解をお願いします。

4 広報広聴事業の取り組み

まちづくりの現状報告および地域に関わりの大きい事業などについて、行政が直接町民の皆さんに説明する場面を設定し、理解いただいた上で事業を推進することは、「協働のまちづくり」そして「開かれた行政」の推進として大切なことだと考えています。

このたび、例年取組んでいる町政懇談会のほか、学校統合説明会において町民の皆さんと意見交換を行いましたので報告します。

まず、10月10日、11日、12日の三日間において行われた学校統合

説明会において、朝日小学校の跡利用について説明時点での決定内容を説明しました。

今年度末をもって閉校となる朝日小学校の跡利用計画については、老朽化した地域集会所施設の機能移転およびコミュニティ機能のほか、避難所と防災機能等の役割を担う施設として活用する計画が固まっており、出席いただいた地域の方々はその旨を説明し、ご理解をいただきました。

また出席者からは、大きな施設と広い敷地を考えたとき、施設が無人となることは、荒廃を招く不安があるとして施設管理人の設置を望む声があったほか、朝日の森の保護を望む声があり、閉校後の地域環境について少なからず不安を抱いていることを感じました。

このような町民の声に対し、次年度以降の施設担当課を企画課と定め、役場の窓口と所管課をお知らせし、地域の不安払しょくに努めたほか、地域環境の保全にも努めるとして説明しました。

また広報広聴事業の柱である町政懇談会を11月7日から20日までの間、34自治会、2会議体を対象として実施しました。

各会場において冒頭まちづくりの現状について報告し、更には国

保診療所移転改築工事の着工先送りについて説明した後、出席者から意見をいただきました。国保診療所移転改築工事中先送りについての意見は、「町の未来を考えると、賢明な判断で支持する。」といった肯定的な声を多くいただきました。町民の大半が町財政を含めた安定的な町の未来を強く望んでいるということを感じました。

また有害鳥獣の問題など地域の生活環境に係るさまざまな事項については、町として真摯に向き合い、対応を検討し、現在それぞれの担当課が対応に当たっています。

町政懇談会の総参加者は、86人と出席いただいた町民は決して多くはありませんが、出席した町民の方からは、町政懇談会の継続を望む声や、まちづくりを考える機会になったという女性の声があるなど、対面での意見交換の意義を強く感じました。

町民の声は、まちづくりの根幹です。町は常に町民の声に対し、誠実に耳を傾け、前向きに対応して行く姿勢であり続ける所存です。

5 新冠町立国民健康保険診療所改築事業の発注時期の一時見送り

新冠町立国民健康保険診療所改築事業の発注時期を一時見送ることについて報告します。

私は、「思いやりと笑顔あふれるレ・コードなまち新冠」の実現を目指し、数多くの町民が望んでいた国保診療所の病床復活に取り組みとともに、老朽化の著しい施設は、消防火に基づくとスプリンクラーの設置期限が差し迫っていたことから、施設本体の改築が必要と判断し、これまで改築計画を進めていきましたが、資材高騰などに起因する事業費の大幅な増加が見込まれるため、後年次への財政負担などを考え、発注時期を一時見送る決断をいたしました。

改築計画については、この間、町議会や関係機関などとの協議を進め、町民の皆さんにはパブリックコメントや自治会長会議などを通じて情報提供を行いながら取り組みを進め、10月末には改築に関する基本計画の策定および基本設計業務を終えました。これから本格的な実施設計や本体工事に移行し、令和8年秋には新診療所での医療サービスの提供を始める計画でした。

しかし、最近の建設工事の状況

は、資材高騰や労力不足を要因に著しく建築費が高騰しており、道内では大型建設工事の発注計画に伴い、高騰の流れは止まることを知らず、なお急速な勢いで高まるとともに、諸資材の納入遅れから工期延長を余儀なくされる事例も数多く見受けられます。

この影響は診療所改築計画におきましても同様で、当初想定をしていた本体工事費15億8千万円は、基本設計を終えた段階で25億円までに達し、これから実施設計業務に移行するまでの間において、更に増額となることや、工事期間が多年に及ぶことが容易に想定される事態にあることから、私自身、基本設計業務を終えるまでには、工事着手の時期を含め、改めて「情勢を見極めた判断」が必要と考えたい次第です。

ただし、その判断には現施設にスプリンクラーが設置可能であること。加えて、入院患者を受け入れたまま、外来診療などの医療行為を継続して出来ることが絶対的な条件となりますので、工事手法を含め、その可能性について慎重に調査、検討を繰り返し、応分の費用を要することにはなりません。消防法に基づくスプリンクラー設置期限の令和7年6月までに完成

催と考えていますPTAおよび地域への説明会については、10月3日から12日にかけて、3会場6回にわたり開催し、延べ46名の方が出席されたほか、来年度新一年生となる保護者に対しても就学時健診に合わせて説明会を開催しました。PTAへの説明会については、統合に向けた取り組み全般について説明し、地域説明会においては、企画課より朝日小学校の跡利用についても説明しました。

出席者からは、これまでも心配されておりました「津波災害時の避難方法」や「スクールバスの運行」のほか、「跡利用について」など30件の質疑やご意見をいただきましたが、早急に対応を必要とする案件や統合に反対する意見などはございませんでした。

また、統合における課題について検討協議する「町立小学校統合準備委員会」では、今年度第3回目の会議まで終了し、検討項目の対応と整理を進めています。学校長の教育課程編成に係わる事項については、2月を中途に決定する予定ですが、これまでに対応方法が決定された事項については、教育委員会管理課からのお知らせであります「まなびや」などで周知していきます。

できる目途が立ったところですが。

この様な見通しから、当町の財政状況および今後の行政課題などを踏まえ、町民の利益を最優先に熟慮を重ねました結果、苦渋の決断となりますが、「工事着手については、一旦、見送ることが最善である」との考えに至ったものです。

現時点での工事費想定は、当初構想の2倍となる工事費であり、交付税措置のある地方債が財源になるとはいえ、それ相応の負担や行財政改革による町民サービスの極端な低下を強いることにも繋がりにくならず、人口減少が確実に進んでいく状況下におきましては、償還年数が長びくほど、町財政に与える影響や懸念が高まります。

このことから、改築が必要な考えに変わりはありませんが、そのタイミングは今ではなく、今後の社会情勢などを見据えながらその時期を判断したく、現施設に修繕を加えながら当面の維持管理をして参ります。

唐突の方針転換となり町民の皆さまも困惑されたと思いますが、先に開催した町政懇談会では、この決断を支持するとのご意見が大勢を占めていたようにも感じ取れました。世情を鑑みたくえでの結論ですので、特段のご理解をいただきたいと思います。

今後は、2月9日に開催します朝日小学校閉校式と実行委員会主催の惜別の会、また、春休み期間に行う移転作業の準備を進めながら、来年4月1日の小学校統合が円滑に行われるよう、引き続き真摯に取り進めていきます。

2 新冠中学校総合的な学習の時間「ふるさと学習」町づくりへの提案

新冠中学校の生徒が町長との懇談を通じて、地方自治と政治に関心を持ち、主権者としての意識を高める機会として、平成29年度から3年生の社会科公民の授業において、中学生版町政懇談会を実施しました。

毎年、中学校と教育委員会が内容の調整と改善を図りながら実施し、生徒が地域に関心を持ち真摯に取り組んでおり、意義深い授業であると評価する一方で、より深く学ぶことができる授業へと工夫する必要性もあると考えていたところです。

これを踏まえ、今年度の実施内容について中学校と協議し、中学生ならではの視点で町づくりの活性化に向けたアイデアを提案する「ふるさと学習」として、内容の充実を図りたいといった要望がありました。

6 令和5年度第一次産業の概況

| 農産部門 | | | | | |
|---------------------|------|-----|-----------|-----------|-----------|
| 作物名 | 区分 | 単位 | 令和4年度 | 令和5年度 | 前年対比 |
| 水 稲 | 収 量 | kg | 512,820 | 459,600 | △ 53,220 |
| | 販売金額 | 千円 | 104,681 | 96,174 | △ 8,507 |
| ピーマン | 収 量 | kg | 2,158,158 | 2,333,447 | 175,289 |
| | 販売金額 | 千円 | 972,426 | 1,267,567 | 295,141 |
| その他野菜計 | 販売金額 | 千円 | 66,855 | 55,574 | △ 11,281 |
| 畜産部門 | | | | | |
| 品 種 別 | 区 分 | 単 位 | 令和4年度 | 令和5年度 | 前年対比 |
| サラブレッド (北海道市場実績) | 売却頭数 | 頭 | 357 | 401 | 44 |
| | 売却額 | 千円 | 2,672,560 | 3,261,800 | 589,240 |
| 酪農関係 | 乳 量 | t | 9,754 | 8,917 | △ 837 |
| | 乳 代 | 千円 | 920,548 | 909,891 | △ 10,657 |
| 肉用牛関係 (黒毛和牛・交雑種) | 売却頭数 | 頭 | 1,019 | 1,015 | △ 4 |
| | 売却額 | 千円 | 768,462 | 639,135 | △ 129,327 |
| 水産部門 | | | | | |
| 魚 種 | 区 分 | 単 位 | 令和4年度 | 令和5年度 | 前年対比 |
| 秋さけ | 数 量 | kg | 227,344 | 42,861 | △ 184,483 |
| | 金 額 | 千円 | 185,329 | 37,038 | △ 148,291 |
| た こ | 数 量 | kg | 55,113 | 82,303 | 27,190 |
| | 金 額 | 千円 | 52,007 | 86,778 | 34,771 |
| その他 | 数 量 | kg | 236,845 | 383,502 | 146,657 |
| | 金 額 | 千円 | 48,715 | 77,946 | 29,231 |

教育長行政報告

1 小学校統合に係る進捗状況

両校の児童が、友達が増えることを楽しみに統合後の学校生活を迎えられるよう、昨年度から特に力を入れ継続的に実施している交流学習は、今年度に入り教科学習のほか、様々な体験学習や特別教

室、また、学習以外の給食や掃除といった学校生活全体において交流を広げています。

また、11月からは学年ごとに終日新冠小学校で過ごす交流日を設けているほか、3月には全校生徒の交流日を設け、統合までに児童が互いに親しみや信頼の気持ちが高まるよう取り組んでいるところです。統合を来年度に控え、最終の開

3 新冠町判官館森林公園テニスコートの廃止

新冠町判官館森林公園テニスコートは昭和59年に建設され、森林公園内に整備されたことから、町民の皆さまをはじめ、森林公園を利用する町外の方々にも広く利用されてきました。

しかし、近年は、趣味の多様化、人口減少に伴い利用者が年々減少し、加えて、主な利用団体となる新冠町テニス協会の会員数も減少傾向にあり、昨年度の利用者は延べ10名でした。

更に、建設から約40年が経過していることから老朽化が著しく、ネット補修など軽微な修繕を行いつつながら運営しておりましたが、近年は管理棟の外壁の腐食に加え、コート内部にも亀裂が生じ、今後、大規模な改修工事が必要であり、事務事業の見直しから財政的な観点も含め、廃止も視野に検討を進めてまいりましたが、昨年、主な利用団体となる新冠町テニス協会と協議を行い、理解が得られたことから令和5年度をもって廃止することとしました。

今までご利用いただきました方々に対しまして心から感謝申し上げますとともに廃止についてご理解をいただきたいと思います。

学校閉庁日のお知らせ

町内の小中学校の冬季休業期間中に学校閉庁日を設けます。これは、教職員の心身のリフレッシュと休暇取得促進を図ることを目的とした取り組みです。

閉庁期間中、各学校は職員不在となりますので、緊急時は教育委員会管理課にご連絡をお願いします。

○学校閉庁期間

令和5年12月29日（金）～
令和6年1月5日（金）

●緊急連絡・問い合わせ先

教育委員会管理課 ☎ 0146・47・2547

町道の冬期間通行止めのお知らせ

次の町道については、冬期間の通行に支障が考えられることから、通行止めとしていますので、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

○通行止めの路線

- ①岩清水アブカシャンベ線（入口ゲート～アブカシャンベ橋の間）
- ②大富東泊津線（大富、宮下宅～東泊津、赤坂宅の間）
- ③里平新和線1号支線
- ④共栄3号線（河原宅～胡桑沢宅の間）

○通行止めの期間

令和5年11月30日から春先の通行安全を確認した日まで

○その他

農地での作業や狩猟などでバリケードを開けて通行した場合には、必ず元の状態に戻してください。

●問い合わせ先：建設水道課管理グループ ☎ 0146・47・2518

確定申告が始まります！（3月15日まで）

給与者還付申告・年金者申告日程表

| 期日 | 曜日 | 対象地区 | 会場 | 受付時間 |
|-----------|-----|----------------|------------|--------|
| 1月29日・30日 | 月・火 | 本町・中央町 | 役場 101 会議室 | 9時～16時 |
| 31日・2月1日 | 水・木 | 北星町 | | |
| 2日 | 金 | 東町 | | |
| 5日・6日 | 月・火 | 新冠沢地区（西泊津～泉） | | |
| 7日・8日 | 水・木 | 西新冠沢地区（大狩部～里平） | | |
| 9日 | 金 | 節婦町 | | |

町内移動申告日程表 ※2月13日から22日の間は役場での受け付けはできませんのでご注意ください。

| 期日 | 曜日 | 対象地区 | 会場 | 受付時間 |
|--------------------|-----|---------------------|-------------|-----------|
| 2月13日 | 火 | 美宇・新和・太陽・里平 | 新和生活館 | 9時30分～13時 |
| 14日 | 水 | 東川・共栄 | 東川生活センター | |
| 15日 | 木 | 新栄・泉・若園 | 新栄生活センター | |
| 16日 | 金 | 朝日・緑丘・古岸 | 緑丘生活センター | |
| 19日 | 月 | 節婦町（第1区～第4区） | 節婦生活館 | 9時30分～15時 |
| 20日 | 火 | 節婦町（第5区～第7区） 大狩部 | | 9時30分～13時 |
| 21日 | 水 | 大富・万世・明和 | 万世生活センター | 9時30分～13時 |
| 22日 | 木 | 本町 | 本町多目的交流センター | 9時30分～15時 |
| 26日 | 月 | 北星町 | 役場 101 会議室 | 9時～16時 |
| 27日 | 火 | 中央町 | | |
| 28日 | 水 | 東町 | | |
| 29日 | 木 | 東泊津・西泊津・高江 | | |
| 3月1日～14日 ※土日を除く | 月～金 | 会場に来られなかった方 | | |
| 15日 | 金 | | 9時～15時 | |

休日申告受付

※平日の申告ができない方を対象に実施します。

| 期日 | 曜日 | 対象地区 | 会場 | 受付時間 |
|------|----|------|------------|--------|
| 3月3日 | 日 | 全地区 | 役場 101 会議室 | 9時～15時 |

●問い合わせ先：税務課税務グループ ☎ 0146・47・2115

役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

その1

年末年始の公共施設などの休業日のお知らせ

公共施設等

役場窓口・小動物の火葬業務・国民健康保険診療所・郷土資料館

12月30日～1月8日
※1月5日、町民生活課で一部窓口対応有。詳細下記のとおり。

レ・コード館・町民センター・子育て支援センター・町民スポーツセンター・節婦老人憩の家

12月30日～1月5日

新冠老人憩の家

12月30日～1月7日

ゴミの収集運搬業務

12月30日～1月3日

コミュニティバスメロディー号

12月31日～1月3日

デイサービスセンター

12月31日～1月4日

町道の除雪が必要な時

役場へご連絡ください。警備員が常駐し、担当者及び除雪委託業者へ連絡をとり対応します。

道南バス(株)

道南バス(株)のホームページをご覧ください。



ペガサス号

ジェイ・アール北海道バス

ジェイ・アール北海道バスのホームページをご覧ください。



えりも号

道の駅売店

12月30日～1月3日

ホロシリ乗馬クラブ

12月26日～1月7日

新冠温泉

通常営業（無休）

金融機関

新冠郵便局

窓口 12月30日～1月3日
ATMは時間を変更して営業

苫小牧信用金庫新冠支店

窓口・ATM
12月30日～1月3日

新冠町農業協同組合

窓口・ATM
12月30日～1月3日

ひだか漁協新冠支所

窓口・ATM
12月30日～1月8日

ガソリンスタンド

伊藤商会(新冠・新和)

12月31日12時～1月4日

岩倉商事(新冠営業所)

12月31日～1月3日

中山石油(株)

12月31日～1月3日

JA新冠スタンド

12月30日13時～1月3日

横山運輸

12月31日15時～1月4日

※年末年始は、営業日であっても営業時間を短縮している場合があります。

詳細については、直接店舗にお問い合わせください。

町民生活課 臨時窓口開設のお知らせ

役場の年末年始の休業が10日間となることから、令和6年1月5日（金）に町民生活課の臨時窓口を開設します。

対応できる業務は、通常業務とは異なりますので、内容をご確認のうえご来庁ください。

- 開設日 令和6年1月5日（金）
- 開設時間 午前10時～午後3時まで
- 開設窓口 役場町民生活課（2番窓口）
- 対応可能な業務

住民票、戸籍の発行業務、印鑑証明の登録と発行業務

●問い合わせ先

町民生活課町民生活グループ住民係
☎ 0146・47・2112

「北方領土の日」特別啓発期間 署名コーナー設置のお知らせ

毎年1月21日から2月20日は、「北方領土の日」特別啓発期間です。

北方領土問題の解決のためには、領土返還に向けた外交交渉の展開を強く要望する道民世論の結集が何よりも必要となります。一人一人の返還に向けた思いを結集し、北方領土の返還を実現するため、多くの方々の署名へのご協力をお願いします。



北方領土マスコット「エリカちゃん」

○署名コーナーの設置期間と場所

- ・期間 1月22日（月）～2月20日（火）
- ・場所 役場庁舎1階ロビー

●問い合わせ先：企画課まちづくりグループ企画係

☎ 0146・47・2498

軽度・中等度難聴児の補聴器購入費を助成します

町では身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度難聴児に対し、補聴器購入に必要な費用の一部を補助する制度を設けました。

○主な対象要件

- ・新冠町に住所を有する18歳以下の方
- ・両耳の聴力レベルが30デシベル以上で、身体障害者手帳の交付対象外となる方

※その他、要件は下記までお問い合わせください。

○補助額

町基準額(43,900円)と購入費用を比較して少ない方の額の9割を補助します。ただし、非課税世帯、生活保護世帯の場合は上記の額を全額補助します。

○申請に必要なもの(購入前の申請が必要です。)

- ・申請書
- ・医師が作成した意見書(町の様式による)
- ・補聴器販売業者が作成した見積書および仕様書

●問い合わせ先：保健福祉課保健福祉グループ福祉係
☎0146・47・2113

子育て支援センター事業のお知らせ

★チャイルドランド★

- ・期日 ①1月18日(木)10時～11時30分
②2月15日(木)10時～11時30分
- ・内容 ①「ゆきあそび」
②「ひなまつり制作」
- ・申込期間 ①1月16日(火)まで
②2月13日(火)まで
- ・定員 ①5～6組(0歳～就学前)
②5組

★おしゃべりルーム★

- ・期日 ①1月25日(木)10時～11時30分
②2月1日(木)10時～11時30分
- ・内容 ①「節分制作」
②「手形粘土」
- ・申込期間 ①1月23日(火)まで
②1月30日(火)まで
- ・定員 ①5～6組(0歳～就学前)
②5組

●問い合わせ先
子育て支援センター ☎0146・47・4525

役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

その2

確定申告に必要な利用者識別番号の事前取得をお願いします

利用者識別番号とはe-Taxをする際に必要な16桁の番号です。この番号を事前に取得していただくことで、確定申告書を町から税務署へ電子データとして送信できるようになります。利用者識別番号は、一度取得すると毎年使用できる番号となります。

すでに「利用者識別番号」を取得されている方については、番号(16桁)が記載されている税務署からのハガキや書面などを申告当日にお持ちください。

○利用者識別番号の取得をお願いしたい方

確定申告が必要な方

※町・道民税の申告(収入がない方や、申告しても所得税の納税や還付金が発生しない方など)は取得する必要はありません。

○電子データで送るメリット

電子データで確定申告書を送ることで以下のよう

- なメリットがあります。
- 所得税の還付金が早く振り込まれます
- 書類の添付が省略できます(※一部省略不可)
- 電子データで申告書を送信するため、医療費のお知らせや、おむつ使用証明、寄付金控除の証明書、住宅借入金の年末残高証明書など、提示していただく確認を取るだけで、書類を添付する必要がなくなります。

○利用者識別番号の取得方法

- e-Taxのサイトから利用者識別番号を取得してください。
- <http://www.e-tax.nta.go.jp/todokedesho/kaishi3.htm>

●問い合わせ先：税務課税務グループ賦課係
☎0146・47・2115



健康カレンダー

(お問い合わせ先：保健福祉課 ☎0146・47・2113)

| 月日 | 時間 | 事業名 | 場所 |
|-----|----------------|--|--------|
| 12月 | 26日(火) | 受付10:00～ 4・7・12ヶ月児健康診査 | 保健センター |
| | | 受付13:00～ 1歳6ヶ月・3歳児健康診査 | |
| 1月 | 12日(金) | 13:15～15:30 5歳児相談 | |
| | 16日(火) | 13:00～16:30 フッ素塗布 | |
| | 23日(火) | 受付10:00～ 4・7・12ヶ月児健康診査 | |
| | | 受付13:00～ 1歳6ヶ月・3歳児健康診査 | |
| | 24日(水) | 10:00～12:00 からだリセット講座 | |
| | 28日(日) | 13:00～15:30 母親学級キレイ☆ママババる～む～妊娠編～ | |
| 2月 | 2日(金) | 10:30～12:00 離乳食教室 | |
| | 4日(日) 5日(月) | 受付6:30～ ・特定健診、若年健診 ・胃、肺、大腸、前立腺がん検診 ・肝炎ウイルス、HIV抗体検査 ・風しん抗体価検査 | |
| | 11日(日) | 受付8:30～ 婦人科検診 (乳がん・子宮頸がん検診) | |
| | 14日(水) | 10:00～12:00 からだリセット講座 | |
| | 16日(金) | 13:00～16:30 フッ素塗布 | 保健センター |

事業の詳細は、対象者への個別案内や町政事務委託文書などでお知らせします。

ご寄附ありがとうございました。(敬称略)

●老人ホーム「恵寿荘」に役立ててと

- ☆上居 秀明 (30,000円)
- ☆匿名 (300,000円)
- ☆石井 和子 (かぼちゃ41.8kg)
- ☆シンユウファーム (人参50kg)
- ☆藤原 まさ子 (古布1袋)
- ☆木村 千鶴子 (食用菊2袋)
- ☆畑中 テツ (古布2袋)
- ☆節婦老人会寿会婦人部 (カット布6箱)
- ☆ルナ美容室 (古布1袋)
- ☆葛野 弘子 (カボチャ8玉・古布1袋)
- ☆ボランティアグループあゆみ (カット布6束)
- ☆ボランティアグループちよぼら (カット布4袋)

●国保診療所で役立ててと

- ☆ボランティアグループあゆみ (カット布6束)

新冠町社会福祉協議会へ

●香典返しに代えて

- ☆山本 勲 (30,000円)
- ☆小田島 シゲ (30,000円)
- ☆上居 秀明 (30,000円)
- ☆東出 智宏 (50,000円)

●福祉事業に役立ててと

- ☆ボランティアグループあゆみ (5,000円)

新冠町消防団員を募集しています

日高中部消防組合消防署新冠支署では、「新冠町を守る消防団員」を募集しています。

主な活動内容は、火災出動、自然災害出動、消防訓練、応急手当指導などです。

新冠町内に居住または勤務している18歳以上の

- 方を対象に、職業を問わず募集していますので、消防団組織・活動内容・各種報酬・補償内容などについては、消防署新冠支署庶務係までお問合せ下さい。
- 問い合わせ先：日高中部消防組合消防署新冠支署
☎0146・47・2666

農業者の皆さまへ「農業者年金加入」のご案内

農業者年金は自分が積み立てた年金保険料とその運用実績で受け取る年金額が決まる「積立方式」です。

このため少子高齢化時代でも加入者や受給者の人数に左右されず、税制面での優遇措置など、農業者だけが利用できるメリットの多い安心な制度となっています。

【加入要件】

- ①国民年金第1号被保険者であること。(農業者年金加入後「付加年金」の加入も必要です。)
- ②年間60日以上農業に従事すること。
- ③年齢が60歳未満であること。

【メリット】

- ①積立する保険料の金額は自分で設定でき、いつでも変更することが可能です。
- ②納めた保険料は、社会保険料控除の対象となり節税の効果もあります。
- ③認定農業者であることなど一定の要件を満たす場合には保険料の国庫補助があります。

●問い合わせ先

- 新冠町農業委員会 ☎0146・47・2472
- 新冠町農業協同組合 ☎0146・47・3111

役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information — **その3**

多数のカップル誕生！あなたも婚活ははじめませんか？

町では、苫小牧信用金庫と締結した「地域結婚支援事業の連携に関する協定」に基づき、結婚を希望する方の出会いや、きっかけづくりの一環として、苫小牧信用金庫が運営する「LLB会結婚相談所」への入会を推進しています。

■とましんLLB会結婚相談所って？■

苫小牧信用金庫が運営する結婚相談所で、専任スタッフのサポートのもと、会員同士の「お見合い」による婚活事業を行っています。

【利用の流れ】

- ① 申込書およびプロフィールを作成し、入会手続きを行います。
- ② 苫小牧信用金庫本店には専用フロアが用意されており、専任のスタッフによるマッチングサービスが受けられます。
- ③ 異性のプロフィールを閲覧の上、双方が合意すれば実際にお見合いができます。

【申込方法】

- ・LLB会事務局へ申込
 - ・郵送による申込
 - ・インターネットからの仮申込
 - ・QRコードからの仮申込
- ※申込書は産業課窓口でも配布しています。お気軽にご相談ください。



専任スタッフがサポートします！

【登録料】

入会時に預かり金として10,000円が必要となりますが、退会時に返金されますので、実質的な負担額は無料となります。

【活動実績】(令和5年10月末現在)

- ・会員数 男性：377名/女性：382名
 - ・お見合い件数 862件 ・婚約/結婚数 68組
- ※この1年間で、お見合件数が70組、婚約/結婚が2組増えています。

●問い合わせ先

- 産業課産業グループ農産係
☎ 0146・47・2183 (直通)
- とましんLLB会結婚相談所事務局
☎ 0144・56・5026 (直通)

お知らせコーナー

警察署窓口業務の受付時間が変わります

北海道警察では、令和6年1月4日から「運転免許証・道路使用許可・銃砲刀剣類・警備業・古物業」などの手続きの窓口業務時間が変更となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

○新しい窓口業務時間

9時00分～16時30分(平日)

北海道札幌方面静内警察署
☎ 0146・43・0110

防火管理資格取得講習会

○防火管理資格講習会日時

甲種 2月14日・15日 2日間
10時00分～16時30分(両日)
乙種 2月14日 1日間
10時00分～16時30分

※いずれも9時45分までに受付をしてください。

○場所 日高中部消防組合消防署

○申込期間 1月10日～1月25日

○受講料 3,900円(テキスト代)

○受講定員 30名
※受講当日持参

○申込先

日高中部消防組合消防本部警防課へ郵送または持参してください。

詳細は、日高中部消防組合ホームページをご覧ください。

●お問い合わせ先

日高中部消防組合消防本部警防課
☎ 0146・45・0160

浦河赤十字看護専門学校 一般入試 願書受付中

浦河赤十字看護専門学校では、令和6年度の一般入学試験の願書を受付中です。社会人の方も受験できますので、ぜひ、入学をご検討ください。

○受験資格

高等学校卒業者または令和6年3月卒業見込みの方、これと同等以上の学力があると認められた方

○願書受付

前期 11月20日～1月5日
後期 1月22日～2月22日

○試験日

前期 一次 1月11日(木)
二次 1月19日(金)
後期 一次 3月6日(水)
二次 3月13日(水)

詳細はホームページをご覧ください。



浦河赤十字看護専門学校 ホームページ

●お問い合わせ先

浦河赤十字看護専門学校
☎ 0146・22・1311

日高弁護士相談センター

相談は予約制です。相談を希望される方はお電話ください。

○センター開設日

12月・25日(月)・27日(水)
1月・10日(水)・15日(月)

17日(水)・22日(月)
24日(水)・29日(月)

31日(水) 2月・7日(水)

相談時間 13時～15時

予約受付 10時～16時(平日)

●ご予約・お問い合わせ先

ひだか弁護士相談センター
☎ 0146・42・8373

すぐに伺います！
※福祉用具レンタル・販売
・歩行器・つえ・車いす・ベット 介護用品
※住宅改修 ・手すり取付・段差解消など
福祉用具専門相談員のいる店
新冠町北星町18-9
(有) 西村金物店
☎ 01464-47-3122

あなたの悩みに
面談電話 **完全無料**
コタエを出します
相談予約ダイヤル **0146-42-8373**
平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)
札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

あなたの町のカー＆ライフサポーター!!
BRIDGESTONE カーケア&タイヤショップ
SUZUKI ARENA スズキアリーナ新冠
新冠郡新冠町中央町5-28 TEL. (47)-2820
 कोरोも満タンに
コスモ石油
新冠SS (47)-5011 新冠SS (47)-3830
株式会社 伊藤商会

季節労働者 技能講習
受訓しませんか?
車両系建設機械(整地等)、
小型移動式クレーン等を
無料で受講できます。 ※原則1人1講習、先着順
お問い合わせ 新冠町まちづくり推進課内・新冠町企業課内
日高中部通年雇用促進協議会
☎ 0146-49-0293(直通)

<新年の御挨拶>
日頃より当法人の運営に際しましては
特段のご理解とご協力を賜り
感謝申し上げます。
本年も皆様方に幸多き年でありませ
ご祈念申し上げます。
令和6年 元日
社会福祉法人 新冠ほくと園
理事長 湯沼 博
他 役員一同

平和を、仕事にする
陸海空自衛官募集
自衛隊札幌地方協力本部
静内分隊所
(TEL)0146-44-2855

ひだか総合法律事務所 (旧ひだかひまわり
基金法律事務所)
弁護士 原 英士 (札幌弁護士会所属) / 原 万里子 (札幌弁護士会所属)
* 借金・クレジットの返済 * 多重債務 * 交通事故 * 離婚
* 相続・遺言 * 家賃滞納・不動産 * 悪徳商法 など
借金・交通事故・相続については、初回相談無料です。☎ (0146) 43-1206
日高郡新冠ひだか町静内御幸町 3-1-78 2階 (静内エクリプスホテル向かい)

スライダルフラワー スタンド花アレンジメント
フラワーつつみ
TEL 0146-47-4878
FAX 0146-47-4879
新冠町字東町 19-18
アレンジ教室開催中!

OA・文具・家具・カーテン
株式会社 **リバティ はしもと**
Liberty Hashimoto
TEL(45)-7021 FAX(45)-7022
新冠町字北星町2-61(役場の目の前)

株式会社 **すえざき葬儀社**
新ひだか町静内御幸町1-1-10 tel 0146-42-0442
suezaki-sougi.jp



夜間開館のお知らせ

毎週水曜日は、夜間開館日です。夜8時まで開館しています。

今月の一冊



図解城の間取り
日本史の謎検証委員会 編 / 彩図社
日本の城の実態は、「間取り図」を見ればよくわかる。江戸時代の絵図や復元図を基に、各城の注目ポイントをやさしく解説。城に秘められた驚きの仕掛けがわかる一冊。

みんなの広場

ぼくとわたしの



新冠小学校6年生です



私の将来の夢は、馬のじゅう医です。私は馬が大好きです。だから少しでもけがや病気を治して、助けたいです。
野本 彩水



ぼくの夢は、犬といっしょにくらすことです。それと、サッカー選手になって得点王になることです。
法山 祐人

アニマル号 (移動図書館車) 運行日程

Table with columns for date, time, and location. Includes dates from 1月11日 to 2月9日.

新着ガイド

Table listing new arrivals with titles and authors. Includes books like '今日、誰のために生きる?' and 'イラク水滸伝'.



ぼくの夢は、プロ野球選手です。理由は、野球を観戦して自分もプロの世界で野球をしたいと思ったからです。
橋本 勝大



ぼくが、将来やってみたいことは、世界中の生物を見ることです。
瀨瀬 真大

☆びっくり箱のおはなし会

1月24日(水) 10:30~赤ちゃん絵本の読み聞かせ
1月27日(土) 13:30~定例読み聞かせ
主催 読み聞かせの会「びっくり箱」
場所 レ・コード館図書プラザ おはなしのへや
事前申込不要です。状況により予告なく中止となる場合がございます。中止となった場合は、図書プラザHPなどでお知らせいたします。
ご来館時は感染予防対策へのご協力をお願いいたします。

☆年末年始の休館のお知らせ

【休館期間】
令和5年12月30日(土)~令和6年1月5日(金)
休館中、本の返却はレ・コード館正面入り口横

●問い合わせ先 レ・コード館図書プラザ ☎0146・45・7777

の【返却ポスト】をご利用ください。破損の恐れがあるCD・DVDや、ポストへ入らない大型の本などは休館明けにカウンターへ直接ご返却ください。新年は1月6日(土)から通常開館いたします。

☆おみくじ付【本の福袋】で楽しく運だめし!

1月6日(土)から、子ども向けの本の福袋を10セット限定で貸出いたします。福袋は先着順で、なくなり次第終了です。年齢別セットや令和6年の干支である、たつの本のセットを準備しています。いつも自分では選ばない本との出会いも福袋の楽しみのひとつです。おみくじ付ですので、新年の運だめしもかねてご利用ください。



図書プラザHP

「新冠の碑(いごぶみ)」③⑥ 『社日(共栄)』

この石碑は「社日」と呼ばれるものです。五穀豊穡や収穫への感謝、地域の鎮守神としてまつられます。

昔、共栄や東川にはアイヌコタンがありました。明治時代になると御料牧場の範囲となりましたが、アイヌの子ども達が通う学校が設置されました。この学校は、後に東川小学校となります。学校の建物は現在、老人ホームとして活用されていますが、近くには大正時代に創設された稲荷神社があります。神社の入口に、社日の石碑が残されています。板状の形をしており「社日大神」と刻まれています。石碑の近くには古い御堂もあり、神社の社殿はきれいに整備されていることから、歴史を大切にしている人達の心が感じられます。



○社日(しゃにち)
建立年 昭和42年
所在地 共栄(稲荷神社)
高さ 約1.4m



1月8日 新冠町二十歳を祝う式典



1月10日 交通安全祈願祭



2月26日 新冠判官太鼓創立50周年記念事業



2月27日 若林樹さんが日本パッハコンクール全国大会で銀賞受賞



5月30日 レ・コード館優駿の塔が町観光協会によりリニューアル

2023

1月

- 6日 新冠消防団・消防署新冠支署連合出初式が3年ぶりに開かれる。
- 8日 「令和4年度新冠町教育賞・教育奨励賞表彰式」が開かれ、教育賞4名、教育奨励賞4名・3団体が表彰される。
- 31日 新規就農者のご夫婦3組の激励会が、農業関係者も参加し、役場会議室で開かれる。

2月

- 1日 新冠町遺族会が解散記念誌「戦没者追悼のあゆみ」を発刊し町に寄贈する。
- 1日 開かれた行政の推進に向けて「新冠町マイタウン30委員会」が開かれる。

3月

- 10日 レ・コード館の「VOICE MEMORY PROJECT」により、新冠中学校卒業生の学年合唱と全校合唱を録音し「卒業記念レコード」が制作される。
- 11日 昨年12月をもって終刊した「文藝にいかっぷ」の特別展示が図書プラザで開かれる。

4月

- 23日 新冠町議会議員選挙が行われ、11名の新しい議員が決まる。

5月

- 8日 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類相当に変更となる政府方針を受け、新冠町新型コロナウイルス感染症対策本部を解散する。

6月

- 1日 新冠町リモートワーク・ワーケーション実証実験を28日までの間で実施し、全国から15組が参加する。
- 2日 日高信用金庫が地域貢献として町へ多額の財産を寄附した功績が評価され紺綬褒章を授章。
- 7日 「令和5年度新冠町善行賞贈呈式」が行われ、町の発展、振興に寄与されたエスフーズ株が受賞される。

新冠町 あんなこと こんなこと

7月

- 9日 多機能型交流施設「ポロシリ生活館」を会場にアイヌ文化体験教室が始まる。
- 14日 NPO法人コメリ災害対策センターと「災害時における物資供給に関する協定」を締結する。
- 15日 コロナ禍を経て4年ぶりに新冠の夏を彩る「第27回にいかっぷふるさと祭り」がレ・コード館第2駐車場をメイン会場に2日間の日程で開かれる。
- 21日 第51回リトルシニア日本選手権大会に出場する新冠中3年の樋渡咲之介さん（硬式野球チーム「日高リトルシニア」所属）が鳴海町長を表敬訪問。

8月

- 13日 にいかっぷキッチン内に、社会福祉法人新冠ほくと園が運営する「おうちごはん屋えましまあ」がグランドオープン。
- 18日 朝日小学校PTAが閉校記念キャンプを開催し、児童、保護者、教員、卒業生など99名が参加。

9月

- 21日 新冠温泉ホテルヒルズに「コントレイル号」のコンセプトルームが登場。
- 24日 新冠ほくと園主催「ふれあいフェスタ2023」がコロナ禍から4年ぶりに節婦ほろしりの里で開かれる。

10月

- 15日 新冠町津波避難訓練終了後、新冠小学校で北海道と共同による避難所運営訓練を実施する。

11月

- 3日 「令和5年度新冠町功労賞・善行賞贈呈式」が行われ、町の発展、振興に寄与された9名・2団体が受賞される。
- 6日 新冠町立国民健康保険診療所改築事業の発注時期の一時見送りを決定。

12月

- 2日 「イルミネーションフェスタ2023」が開催され、多くの催し物が行われる。



7月29・30日 小学校統合同PTA交流事業 アート体験事業「空想の学校」



8月12日 にいかっぷふるさと盆踊り



9月16日 英三冠最終戦セントレジャー制覇(有)パカパカファーム生産「コンティニューアス号」



10月1日 合葬墓納骨儀式



11月17日 「交通事故死ゼロ1000日達成」感謝状贈呈式

新冠にまつわるお話しを集めた 新冠百話

第六十三話

「競馬場と馬市の話(語り)」(要約文)

戦前の頃の競馬というのは、道管か国管しかない。馬券は当時からありました。今の新ひだか町静内の木場町、あの辺が競馬場の物見台で一段高くなっていたのです。走る馬の種類もそれぞれ違っていて、速く歩く速歩馬、駆け馬、人間が乗った車を引く張る繋駕(けいが)という種目がありました。駆け馬は、サラブレッドやアラブ種、速歩馬はノルマン系やトロツター系の馬が参加していました。当時、競馬の騎手というのは、今のように資格を持った人ではなくて誰でも良かったし、自分の馬を自分で乗って出場しても良かったのです。

競馬は十月上旬に行われていた。一日に十レースくらいで、午前十時頃から行われていました。馬券は単勝のみで、今日のように連勝複式はありませんでした。着順は一〜三着までしか決めなかった。配当については計算機がない時代だから、そろばんで計算するので時間がかかりましたよ。競馬場のすぐ向かいには、馬市場がありました。馬市は八月のお盆頃に開催していたと記憶しています。これは、日高だけではなくて、全国から関係者が集まってくるのです。御料牧場の馬というのは生産専門だから、その馬がたくさん集まっていた。昔、豆腐屋が吹いていたようなラッパを鳴



戦前の馬市の様子

らして馬を誘導する。そして馬市場の御料牧場専用の牧柵の中へと追い込むのです。御料牧場の馬は、年間通して自然放牧しているから、野生の馬と変わらない。一頭一頭引つ張り出すのが大変だった。暴れて動かすのも一苦労です。だから、御料牧場の馬だけはもう一日別の日を設けて競り落とすわけ。戦前は軍隊を中心にした馬の生産が主だった。特に、将校が乗る馬は高く売れたと思う。中間種系統の馬は乗馬用になる馬もたまにいましたが、主に大砲や荷物を引つ張らせる馬として使われました。御料牧場生産の馬は繁殖牝馬として残すものは残し、牡馬はほとんど売ってしまうような感じでした。

戦前の頃、新冠の中で馬專業だけの牧場農家はありませんでした。畑で使う農耕馬はよく飼っていました。農家の子どもは、裸馬に乗って遊んだりして自由自在でした。みんな馬から生まれてきたようなものでした。

冬型交通事故の防止に向けて

- 早朝・夜間は路面凍結のおそれがあるため早目のブレーキを心掛けましょう
 - 年末年始・帰省先等にける飲酒運転の根絶
 - スピードを抑えた安全運転
- 静内警察署

戸籍の窓

10月21日～12月5日までの届出分
(敬称略)

●お誕生おめでとうございます

星川 ^{おね}音^ね寧(裕太 綾奈) 西泊津
佐藤 ^{けい}慶(拓馬 真由子) 中央町

●おくやみ申し上げます

山本 シケ子 86歳 中央町
上居 スエ 92歳 中央町
東出 ノブ 81歳 北星町
小田島 原 98歳 高江
中山 ヨシ子 87歳 節婦町
草野 幾久 75歳 古岸
関村 トク 95歳 新栄

●お問い合わせ先

町民生活課町民生活グループ住民係
☎ 0146・47・2112

町公式ホームページ

町公式フェイスブック



人の うごき

(令和5年11月末現在)

人口 5,164人 (前月比±0人)
男 2,575人 (前月比+1人)
女 2,589人 (前月比-1人)
世帯 2,822世帯 (前月比+3世帯)